

# 学校だより

令和4年5月31日



## かわい、



<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawai/>



いきいきする教育活動を目指して

副校長 西原 千輪子

活動的な季節になりました。アメニティーのハナミズキとキショウブの群生に誘われて、「ネイチャーナイト前の下調べ」と言いながらひとりで散策に出かけますと、PTA 役員の方が、一緒に同行してくださいました。時間がゆっくりと流れるようなアメニティーの池や、校庭南側のどんぐり山の案内をしてくださいました。50年の歴史をもつ川井小学校に通った多くの児童らの原風景となっている場所を見て、ワクワクする気持ちが止まりませんでした。なんて素敵な環境でしょう。

多くの教育活動が2年ぶりに始まりました。今年に対する期待は、学校職員も保護者の皆様も同じかと思えます。久しぶりの対面の集会、運動会盛り上げ集会は、朝礼台上の子供たちが輝いていました。代表になって、運動会を成功させようという協働的な気持ちをそのまま伸ばしたいです。

5月17日は第1回学校運営協議会が開催されました。協議会本部は11名で、町内会長さん、元PTA会長さん、現PTA会長さん、民生児童委員さん、地域コーディネーターさん、横浜動物園ズーラシア副園長さん、窪田校長先生となっています。休み時間ののびのび校庭いっぱいには児童が遊ぶ姿や、縦割り活動で、上の学年の児童が小グループで自分の役割を果たしながら下学年を助け引き上げているなかで、児童の主体的な姿や、教員の任せて育てる力を褒めていただきました。また、3か年ごとの学校教育目標実現のために、今年度の方針や目指す児童の姿を提案しました。運営協議会本部の皆様とこれから行われる地域協働活動が両輪となって、児童や保護者、教職員の活動を支え、もっと生き生きできる学校に育てていただきたいと思います。

4年生の児童が国語のメモを上手にとるという学習で、職員室の教職員にインタビューに来ました。職員室には専門家がたくさんいますから、そのアイデアと効率的な指導計画に感心しました。私は、生き物の飼い方や学区近辺に自生する植物について質問され嬉しかったのですが、ある程度の経験や知識のある児童が集まっていることに気付きました。児童もそして私もたがいに関心のある話題で会話をすることで自分の存在を高く感じるができるという体験でした。地域に在住するいろいろな先生からも教えていただけるように、願っています。

28日は記念すべき「50周年！春のかわいっ子運動会」でした。低学年はチアリーダーのようなボンボンをもった演技。体育館の練習では2年生が1年生を心配して声をかけ、応援する姿がありました。中学年の「ぴょっちょれソーラン」は、黒いTシャツで、鳴子をもってかっこよく踊りました。深い開脚からさっと立ち上がるところが爽快です。高学年は縄の演技です。全員の技術の高さは圧巻で、これまでの運動会での種具の技術の積み重ねを想像し、50周年にふさわしい演技です。1か月の期間をかけて、演技を作り上げていく先生方のチームの力も素晴らしかったです。近隣へのあいさつから当日の警備、誘導、記録と、ご協力いただいたPTA役員、学援隊の皆様に感謝いたします。



あと4日！！